

2011年11月9日  
イオン株式会社  
イオンモール株式会社

**日本最大の小売業グループ「イオン」  
カンボジアにおけるショッピングモール出店について**

イオン株式会社( 1)、及びイオンモール株式会社( 2)は、カンボジア王国(以下、当国)において小売業を展開するにあたり、このたび当国よりの出店認可を受け、2014年の開業をめざして1号店となるショッピングモールを出店することといたしました。

この度のカンボジアへのショッピングモールとしての進出は、当社にとっては、将来的な経済成長の期待度が大きいこと、また、過去の当社との関わりから、当国の流通近代化や、国民の生活向上に貢献することを目的に出店するものです。

**記**

**1. 1号店計画について**

所在地：#132, Street Sothearos, Sangkat Tonle Bassac Khan Chamkarmon, Phnom Penh (パサック川 ソフィテルホテル隣)  
敷地面積：約68,000㎡  
核店舗：AEON(総合スーパー)  
ディベロッパー：イオンモール(カンボジア)株式会社  
スケジュール：着工予定 2012年  
開店予定 2014年

**2. 当社進出によるカンボジア王国への貢献について**

流通の近代化  
雇用の確保(1店舗当たり 1,500~2,000名の雇用創出)  
教育訓練による日本の小売技術の伝承、販売ノウハウの継承  
より安全、良質な商品の提供、及び新しい商品の提供による豊かな生活の提案  
当社PB商品、開発商品の導入による物価の引き下げ  
日本、海外からのテナント誘致

**3. イオンモールカンボジア 概要**

商号 イオンモール(カンボジア)株式会社  
AEON MALL(CAMBODIA)CO.,LTD  
本社所在地 No,132 Street Samdach Sothearos, Sangkat Tonle Bassac, Khan Chamkarmon, Phnom Penh  
設立 2011年8月  
資本金 8,000,000,000リエル(2,000,000 US\$)  
代表者 代表取締役社長 矢島 誠(Mr. Makoto Yajima)

**【出店イメージ】**



#### **4. カンボジア王国とイオンのこれまでの交流について**

当国とイオンとは、これまでイオン1%クラブ(3)や公益財団法人イオン環境財団(4)を通じて、「バットンバン義肢センター」支援募金、井戸等の建設を通じて現地の人々に安全な水を提供するセーフウォーターキャンペーン、149校の学校建設支援や「シハヌーク・イオン博物館」の寄贈、さらにはアンコールワット周辺での植樹活動など、様々な交流を行ってまいりました。

##### **1998～2000年 「バットンバン義肢支援センター」支援**

地雷被害者への義手・義足支給とりハビリテーション施設であるカンボジアの「バットンバン義肢センター」への支援を実施。お客さまからの募金とイオン1%クラブからの拠出金を合わせ、およそ1億7,363万円を、この施設を運営している日本赤十字社へ寄付しました。

##### **2000～2003年 「学校建設支援事業」**

長く続いた内戦によって失われたカンボジアの教育基盤の早期回復を願って(財)日本ユニセフ協会とのパートナーシップの下、カンボジアに149校の学校を建設支援しました。2003年度までにイオン各社の店頭と事業所で募金活動を実施し、お客さまからの募金1億4,679万円にイオン1%クラブからの寄付金1億3,900万円を加えた総額およそ2億8,600円を(財)日本ユニセフ協会へ寄付。また、教師の再教育プログラム・奨学金制度などのソフト面にも力を入れ、カンボジアの未来を担う子どもたちへの教育支援活動に取り組みました。

##### **2002、2004～2006年 「アンコールワット植樹」**

世界遺産のアンコールワット周辺3ヘクタールの地に、ボランティア参加のもとで、延べ1,000名を超える方にご参加いただき、現地の自生種のラワン、チーク類の苗木等合計7,600本を植樹しました。

##### **2007年「シハヌーク・イオン博物館」建設支援**

「カンボジア人による、カンボジアのための、カンボジア遺跡の保存・修復」を方針に活動する、当時の上智大学石澤学長率いるアンコール遺跡国際調査団のカンボジア人考古学研修生達によって、12世紀末の仏教寺院バンテアイ・クデイ遺跡から歴史的価値のある千体仏石柱を含む274体の石仏が発掘されました。イオンはカンボジアの文化遺産がカンボジアの誇りになることを願って、これらの石仏をカンボジアの地で研究と保存をするため、アンコールワットの隣接地に「シハヌーク・イオン博物館」を建設支援しました。

##### **2010～2011年 「カンボジア植樹」**

カンボジアで12～13世紀に栄えたアンコール王朝の遺跡「チャウスレイ・ヴィヴォル寺院」に森をつくることにより、風雨から遺跡を守るために植樹をしました。

##### **2010～2012年 「イオン・ユニセフ セーフウォーターキャンペーン」**

カンボジアおよびラオスにおいては、子どもたちは高学年になるほど、親からは水汲みを中心とした家事労働を任される為、授業の出席率が低下しています。また、彼らが生活に使っている水自体も、河川や池などの水であり、衛生面・健康面で大きな問題になっています。イオンは2010年より3年計画で、(財)日本ユニセフ協会とのパートナーシップのもと、セーフウォーターキャンペーンを実施しています。お客さまからの募金とイオン1%クラブが同額を加算して、日本ユニセフ協会に寄贈。生徒が暮らす村を中心に重力式給水施設、雨水タンク及び井戸を、新たに導入する予定です。